

# マツシロ株式会社

# 2012年度 環境活動レポート

認証・登録番号 0001034

(対象期間：2012年6月1日～2013年5月31日)



デマンド監視装置



日よけのよしず

作成日：2013年8月24日

更新日： 年 月 日

この紙は端紙を使用しています

## □ごあいさつ

今年は猛暑やゲリラ豪雨による被害が各地に起こり、大阪の中心でも冠水が起こるなど今までにない異常な気象状況が続いています。これも地球環境が大きく変化してきていることが原因だと考えられています。私たちは地球環境を守り次の世代にこの素晴らしい青い星を移譲していく義務があります。その為にもエコアクション 21 に真剣に取り組み、行動していくことが本当に必要であると考えています。これからもエコアクション 21 を通じて環境問題に取り組み実行してまいります。

2013年8月  
代表取締役社長 松城幹夫

# 環 境 方 針

当社は、紙袋の製造販売メーカーとして、丈夫で何度でも使用していただける、高品質の商品を製造することに力を入れ約半世紀が経過しました。とは云え、残念ながら紙袋は最終的にはごみとなってしまいう商品です。そのため、当社は以前から常々環境を意識してまいりました。

当社経営方針の中に、「環境を意識して、地域社会に信頼され、社会に貢献する会社になります」という項目があります。この方針を追求する為、全社一丸となって積極的に、自主的に環境経営システムを構築・運用し、保全活動を追及していきます。当社の事業活動における環境負荷の低減、地域社会および地球環境の改善を行うために行動指針を制定します。

## ・ 行動指針

1. 地球温暖化防止のための省エネルギー
2. 資源の有効利用
3. 廃棄物の削減
4. 有害化学物質の使用禁止
5. グリーン購入並びに環境にやさしい商品生産と企画及び販売

以上について、環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

- ・ 環境関連規制及び当社が約束した事柄を順守します。
- ・ 環境への取り組みを環境活動レポートとして公表します。

制定日：2005年10月21日

改定日：2012年8月24日

代表取締役社長 松城 幹夫

## □組織の概要

- (1) 名称及び代表者名  
 マツシロ株式会社  
 代表取締役社長 松城 幹夫
- (2) 所在地  
 本社/工場：大阪府東大阪市角田1丁目10番8号
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先  
 責任者 製造課工場長：南野 幸伸 TEL：072-962-1431  
 担当者 製造課工場長：南野 幸伸 TEL：072-962-1431
- (4) 事業内容  
 紙袋及び袋物全般の製造・企画・販売  
 雑貨小物の製造・企画・販売  
 主要製品：紙・ポリプロピレン完全分別紙袋、ポリプロピレンビニール被せ紙袋、  
 レジかご対応バッグ(エコマイバッグ)、環境対応買い物袋 等  
 ホームページ：<http://www.m-elitebag.co.jp>
- (5) 事業の規模  
 主要製品生産量 506 トン/年  
 従業員 11 名  
 本社/工場延べ床面積 3,976 m<sup>2</sup>
- (6) 事業年度  
 6月～5月

## □認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：マツシロ株式会社  
 活動：紙袋及び袋物全般の製造・企画・販売

## □環境目標とその実績

本社/工場における主要な環境負荷と環境目標及びその実績は次のとおりです。

項目	年度	2012 年度		2013 年度	2014 年度	
		2008 年度 (基準年)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
電力の省エネ (0.355kg-CO <sub>2</sub> /kwh)	(kg-CO <sub>2</sub> )	48,762	44,861	31,422	34,133	33,646
自動車燃料の削減	(kg-CO <sub>2</sub> )	18,974	15,559	11,905	12,333	12,143
二酸化炭素排出量合計 (kg-CO <sub>2</sub> )		67,736	60,420	43,327	46,466	45,789
可燃廃棄物の削減	(kg/年)	8,097	4,534	3,434	3,644	3,563
コピー用紙の削減	(kg/年)	479	354	263	287	283
一般廃棄物排出量合計 (kg/年)		8,576	4,888	3,697	3,931	3,846
節水	(m <sup>3</sup> /年)	608	371	130	152	146
環境配慮製品の販売促進	(万円/年)	7,000	7,280	7,109	7,280	7,350

※有害化学物質の使用禁止は、製品への環境配慮として取り組む

※グリーン購入は、製品への環境配慮及び電力の省エネ、自動車燃料の削減手段として取り組む

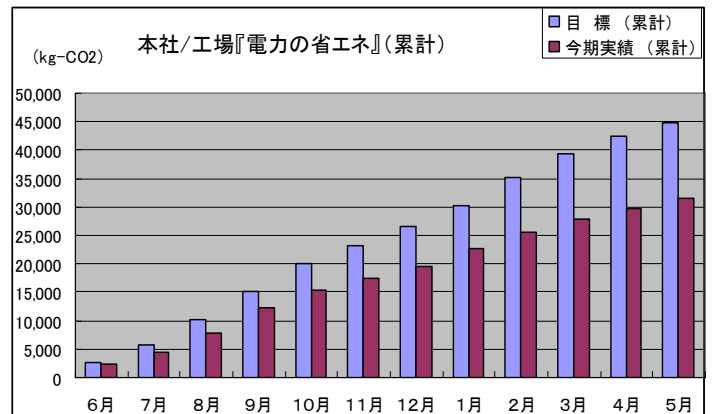
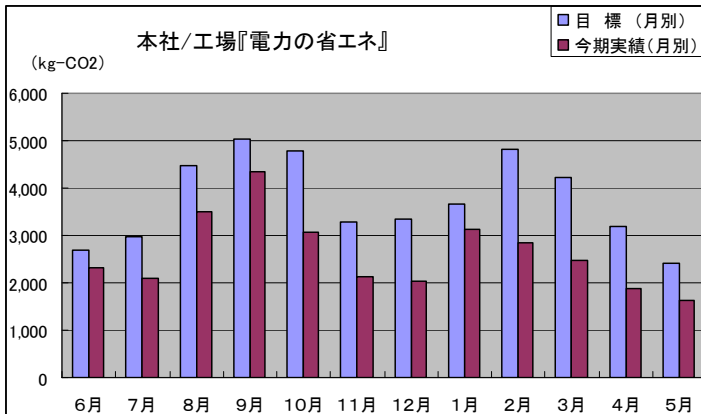
## 【エコアクション活動板】



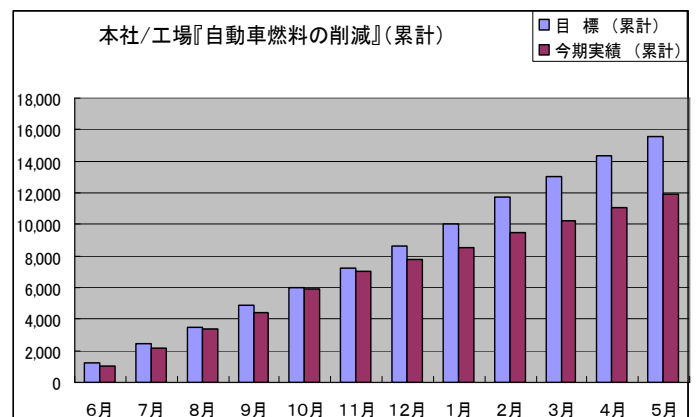
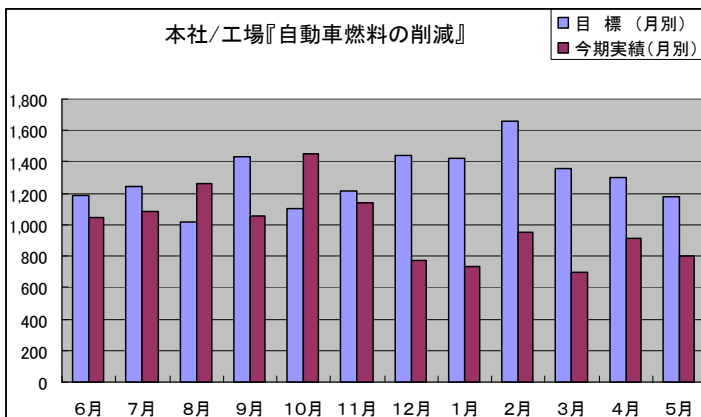
□環境活動の取り組み計画と評価

本社/工場

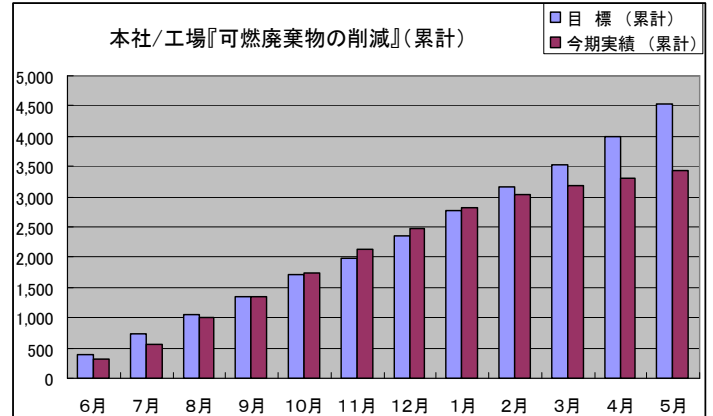
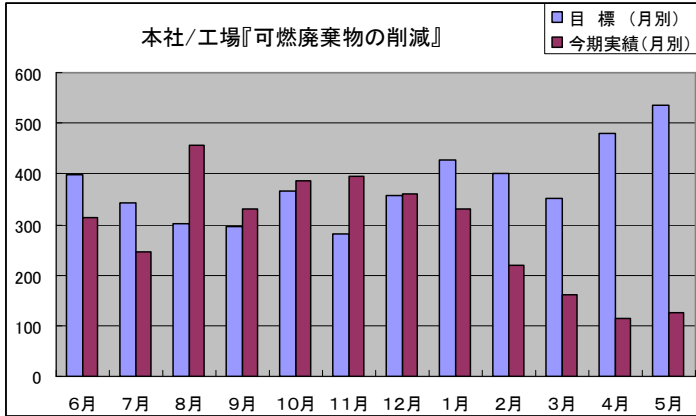
取り組み計画	達成状況	評価 (結果と今後の方向)
①電力の省エネ (基準年度比▲8%) ・デマンド監視装置導入 ・照明を省エネタイプに更新 ・エアコンを省エネタイプに更新 ・省エネ機器の導入	基準：48,762kg-CO2 目標：44,861kg-CO2 実績：31,422kg-CO2 達成率：142.8% 基準年度比：64.4% 35.6% (削減)	(目標達成) 設備投資が要る目標達成手段は、直に 取り組みが出来そうにないが、更新時に 都度採用予定。 エアコンの使用台数を半分にする事により 節電に努めた。 また、製袋機の稼働率が減った事により 電力の使用量も減った。



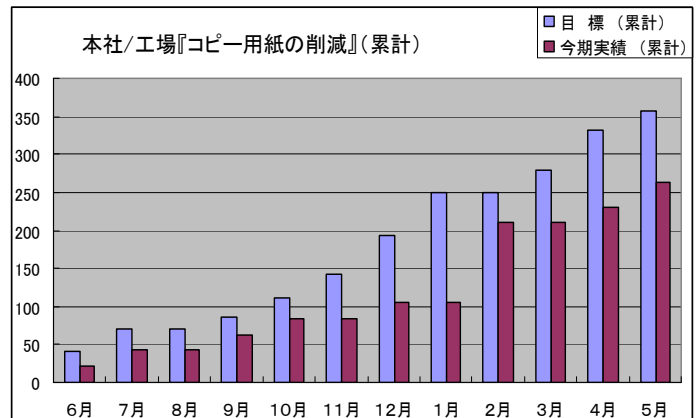
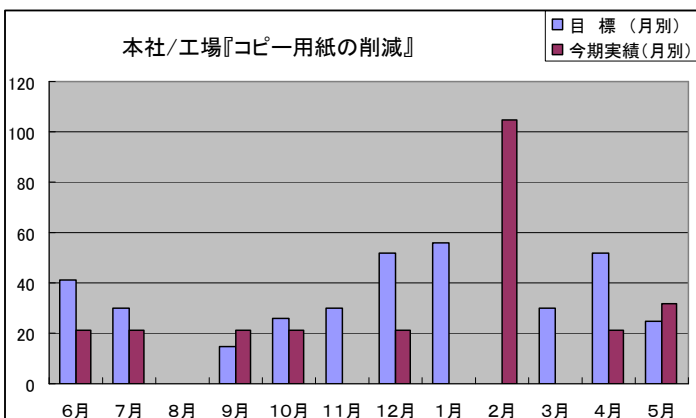
取り組み計画	達成状況	評価 (結果と今後の方向)
②自動車燃料の削減 (基準年度比▲18%) ・営業ルート効率化 ・カーナビ導入 ・低燃費車に更新	基準：18,974kg-CO2 目標：15,559kg-CO2 実績：11,905kg-CO2 達成率：130.7% 基準年度比：62.7% 37.3% (削減)	(目標達成) 年明けから事業内容を見直し、それに伴い 車の使用量が減る事によりガソリンの使用 量も減った。



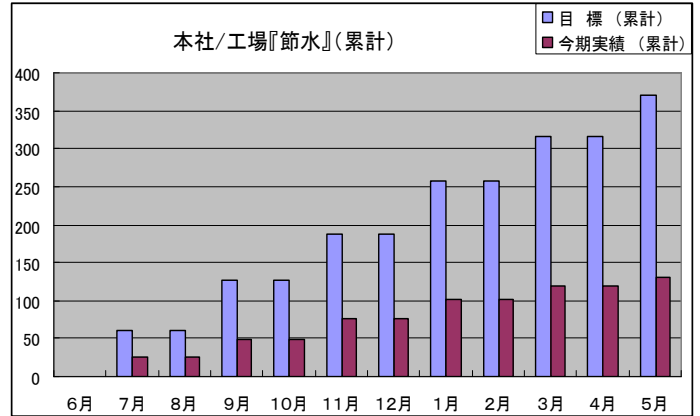
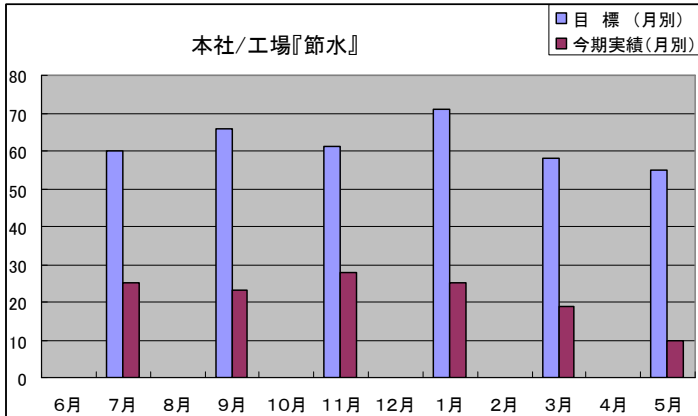
取り組み計画	達成状況	評価（結果と今後の方向）
③可燃廃棄物の削減（基準年度比▲44%） ・ハンカチ、タオル使用によるペーパータオルの廃止 ・リサイクル紙抄造の為の分別	基準：8,097kg 目標：4,534kg 実績：3,434kg 達成率：132.0% 基準年度比：42.4% 57.6%（削減）	（目標達成） 製袋を外注へ出す事により社内で化粧断ちをしなくなりゴミが減った。 また、ゴミの分別、製袋ミス削減、ペーパータオルの廃止などによる、削減意識が定着し目標を達成出来た。



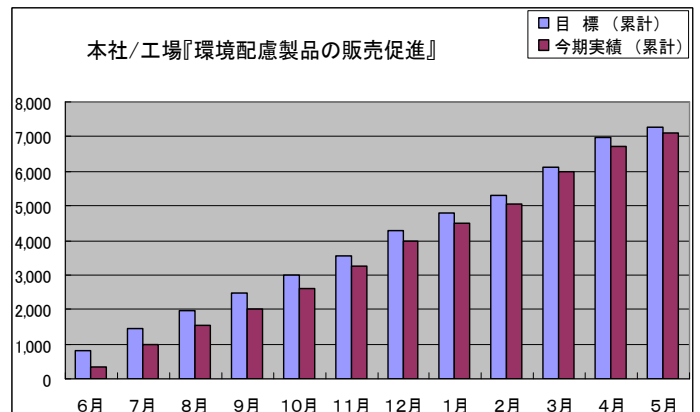
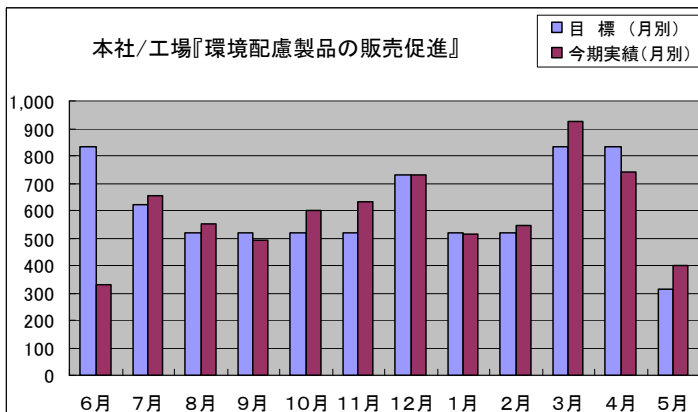
取り組み計画	達成状況	評価（結果と今後の方向）
④コピー用紙の削減（基準年度比▲26%） ・カタログ作成方法の見直し ・PCファックス機能付複合機の導入	基準：479kg 目標：354kg 実績：263kg 達成率：134.6% 基準年度比：54.9% 45.1%（削減）	（目標達成） 事業内容を見直し、それに伴い使用量の削減となり目標達成となった。



取り組み計画	達成状況	評価（結果と今後の方向）
⑤節水（基準年度比▲39%） ・水を流しながら石鹸での手洗いはしない ・雨水利用による植木の水やり ・節水弁（バルブ）取付け	基準：608 m <sup>3</sup> 目標：371 m <sup>3</sup> 実績：130 m <sup>3</sup> 達成率：285.4% 基準年度比：21.4% 78.6%（削減）	（目標達成） 製袋機の稼働率削減に伴い、糊ツボの洗浄が減った事と人員構成の変更により、トイレ・食堂などの水の使用量が減った事で、目標達成となった。

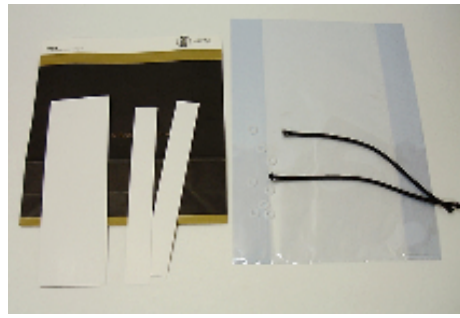


取り組み計画	達成状況	評価（結果と今後の方向）
⑥環境配慮製品の販売促進 （基準年度比+4%） ・エコマーク取得 ・社内から出たリサイクル紙を使つての紙の抄造 ・有害化学物質の使用禁止（トルエン、フタル酸ジ-n-ブチルの使用禁止） ・再生紙の使用	基準：7,000 万円 目標：7,280 万円 実績：7,109 万円 達成率：97.7% 基準年度比：101.6% 1.6%（増加）	（目標未達成） エコマーク取得準備継続中。 リサイクル紙の抄造に関しては、一旦中止とする。 有害物質を含むボンドの使用は引き続き継続。 新製品開発による売上アップを図る。





【紙とポリプロピレンに完全分別可能商品】



【レジ袋削減バッグ エコマイバッグ】



エコポケショッパー

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規	適用される事項	本社/工場
廃棄物処理法	一般廃棄物	○
騒音規制法	製袋機・断裁機	○
容器包装リサイクル法	包装資材商品	○
家電リサイクル法	テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機	○廃棄無し
フロン回収・破壊法	業務用エアコン	○廃棄無し

環境関連法規制等の順守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

以上

□代表者による全体の評価と見直し

事業内容を紙袋と環境に役に立つエコバッグに集中したことそして仕事内容の見直しにより、目標以上に大きくすべての数値を削減することができました。自分たちは大いに努力してやっていたつもりですが考え方ややり方によってはまだまだ進歩し、改善していけることがあると身をもって知ることができました。今回大幅な改善ができましたが、個々を見ると電気使用などまだまだ無駄なこともあるのが現状です。これからもエコアクション21の活動を通じて改革改善を行っていきたいと思います。

□節電活動の紹介

事務所で行っている、節電への取り組みをご紹介します。



冷房の温度を、27℃⇒28℃へ  
(外気に比べれば十分涼しいです)



日除けの為に、よしずを設置  
(直射日光や反射熱を防ぎます)



サーキュレーターで空気を攪拌  
(隅々まで冷気が行き渡ります)



デマンド監視装置による電気使用量監視  
(何回か警報鳴りました)